



第10課 日本を旅する

第10課 ① SNSで観光地を調べよう

できることの実例

☺ SNS上にある観光地の情報がわかる。

◎準備するとい物

出てくる観光地のカラー写真

チャレンジ

◎問題

どんなところが、どこに行ってみたいか、写真もヒントにしながら考えてもらってください。

学習者が興味を持ったものから扱うのがいいと思います。

観光地は実在のものですが、アカウントは架空のものです。

◎教室でのやり取り例

「咲」

T: どんなところがありますか。何を見ることができますか。

L: 公園があります。花を見ることができます。

T: そうですね。〈5つの投稿を順に指さしながら〉それは、どれのことですか。

L: 2番目です。ウェザーニュースです。

T: そうですね。花の漢字がありますね。特に人気の花は何ですか。

L: ネモフィラ。

T: そうですね。季節はいつですか。

L: 春です。

T: じゃ、そこをみてみましょう。

春から……これは花に関係する漢字ですが、この意味は…… 〈花が咲くようなジェスチャー〉

L: 咲く？

T: そう、これは「咲く」です。花が咲くの「咲く」ですね。

提出漢字

◎覚え方のヒントと留意点

322 「案」

ポイント① 音符の問題 → 「安」 初中級：第2課

323 「仏」

コラム (p.112) でフランスを表す漢字として紹介されています。

324 「緑」

ポイント②字形の問題 字形の似ている「録」は第17課1のポイントで確認します。

325 「景」

言葉としては「景色」を最初に学ぶため、「ケ」の印象が強いと思うので、ここで「ケイ」の音をしっかり確認します。

326 「沈」

右のパーツは既習の「就」第7課2に似ていますが、少し違います。

327 「訪」

「方（ホウ）」の音符がある漢字

ホウ 「方」初中級：第1課 / 「放」第17課2

ボウ 「防」第5課2 / 「坊」第5課4

328 「咲」

もともと「笑う」という意味の漢字だったため口のパーツがあります。学習者の漢字レベルに合わせて紹介してください。

329 「散」

カタカナの「サ」の元となった漢字です（左上部分）。

330 「商」

ポイント③字形の問題 学習者が間違いやすい字形です。3画目、4画目に注意を向けてもらうようにするといいでしょう。

【読める】 仏像

➡ 「像」第15課4

練習2 やってみよう

- I 情報を読み取って、どこに行ってみたいと思ったか、どんな点に興味を持ったか、話してもらってください。選んだ理由の他にわかったことを聞くのもいいと思います。

【教室でのやり取り例】

T：伊豆は有名な観光地ですが、何があるか知っていますか。

L：知りません。

T：じゃ、ちょっと見てみましょう。行ってみたいところがありますか。どこに行ってみたいですか。

L1：桜を見たいので、河津町に行きたいです。

T：いいですね。この桜は他の桜と何が違いますか。
L1：他の桜より早く咲きます。
T：そうですね。どこに書いてありますか。
.....

第10課 2 宿泊施設を探す

できることの具体例

㊦ 宿泊施設の情報がわかり、希望に合ったところを選ぶことができる。

チャレンジ

◎問題

パソコンでホテルを探しています。どんなプランや条件があるか見てもらってください。

◎教室でのやり取り例

「宿」「泊」「露天風呂」

T：今、茨城県のホテルを探しています。〈左上の欄を指して〉ここに茨城県と書いてありますね。
行きたい場所は茨城県です。その下は何の日ですか。
L：泊まる日です。
T：そうですね。「泊まる」の漢字はどれですか。
L1：真ん中の漢字です。この言葉はホテルに泊まる日という意味です。だから、「宿」の意味は……？
L2：ホテル？
T：そうです。読み方は「しゅくはくび」です。

T：皆さんはどんなポイントでホテルを選びますか。
L：駅から近いホテルがいいです。
T：いいですね。日本では、旅行の時、ホテルにどんなお風呂があるか、みんなよく調べます。
今チェックが付いているのは、どんなお風呂ですか。
L1：わかりません。
L2：外のお風呂？
T：そうですね。これは「ろてん風呂」と読みます。外にあるお風呂です。

提出漢字

◎覚え方のヒントと留意点

331 「宿」

ポイント①覚え方を考える問題 「宿に人が百人泊まっている」「家で宿題で漢字を100回書く」というストーリーで覚えるのもいいでしょう。 ➡ 「宿題」 初中級：第13課「読める」

332 「泊」

ポイント②音符の問題 → 「白」 初中級：第 14 課

→ 「～泊～日」 初級：第 13 課「見て、わかる」 / 「泊まる」 初中級：第 6 課「読める」

333 「客」

ポイント③音符の問題 「客」には「各（カク）」（第 1 課 1）が入っていますが、「キヤク」と読まれることが多いです。「aku」が共通部分の漢字は、「絡」（第 1 課 3）、「格」（第 2 課 3）、「落」（第 3 課 3）、「額」（第 4 課 1）などがあります。

335 「迎」

ポイント④字形の問題 → 「送迎」 初中級：第 6 課「読める」

336 「喫」

ポイント⑤字形の問題 学習者が間違いやすい字形です。7 画目に注意を向けてもらうようにするといいでしょう。B は旧字体です。

337 「煙」

「西の方で火を起こして煙が出る」など、ストーリーを作って覚えるのもいいでしょう。

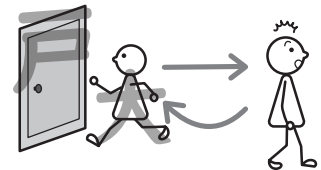
→ 「禁煙」 初級：第 14 課「見て、わかる」

339 「戻」

旧字との違いに注意してもらってください。旧字では大の部分が犬です。

ストーリーを作ると楽しく覚えられそうです。

例) 「大きいドアがある家に戻る」 → 「戸」 第 1 課 2



【読める】「露天風呂」

「風呂」の前に言葉がないときは「ふろ」になることを確認してもいいでしょう。

練習 2 やってみよう

【解答】

B

【教室でのやり取り例】

T：答えは何ですか。

L：Bです。

T：どうしてそう思いましたか。

L：露天風呂があるからです。

T：そうですね。女の人は何かを心配していましたね。何を心配していましたか。

L：禁煙だから男の人が大丈夫かどうか心配していました。

T：大丈夫ですか。

L：はい。男の人は禁煙しましたから。

第10課 3 乗り物のチケットを準備する

できること具体例

- ① バスや電車の座席を予約するインターネットサイトの情報がわかる。
- ② バスや電車のチケットに書かれている内容がわかる。

チャレンジ

◎問題

【解答例】

- I ① チケットの予約です。出発地と到着地、行きと帰りの日にちを入力してチケットの種類を選びます。
② 出発、到着のバス停名とその時間。乗車するバスの番号と、席の番号。席を利用する人数。
- II NGY 鉄道の全線で土曜日と休日に1日だけ使えるフリー（無料）乗車券。
美術館の入館チケットもついている。

◎教室でのやり取り例

「往」「復」「片」

T: 皆さんは名古屋に行ったことがありますか。

L: はい、あります。/ いいえ、ありません。

T: 名古屋まで、新幹線も便利ですが、バスで行く方法もありますよ。新幹線より安いです。

〈Iの①の図を指して〉これは名古屋へ行く高速バスのチケットの予約サイトの画面です。

この画面では何をしますか。

L: 出発地などを選びます。

T: そうですね。〈「片道」「往復」を指して〉じゃ、これはどちらを選びますか。

L: ???

T: 行きのチケットと帰りのチケット、両方買いたいときはどちらですか。

L: 右のボタンです。

➡「往復」初中級：第6課「見て、わかる」

T: そうですね。読み方は「おうふく」です。じゃ、この左のほうは……?

L: 行くだけ?

T: そうですね。これは行きだけ、または、帰りだけという意味で、読み方は……?

L: かたみち?

T: そうです。これは「かたみち」と読みます。この「片」は1つという意味です。

提出漢字

◎覚え方のヒントと留意点

340 「片」

ポイント①字形の問題 最後は1画です。「T」の形にならないように気をつけてください。



341 「往」

「主」がありますが、「シュ」と読まない点に注意が必要です。

342 「復」

ポイント②部首・意符の問題 「ぎょうにんべん」の意味を確認するといいいでしょう。

➡「行」初級：第5課 / 「後」初級：第5課 / 「役」初中級：第4課 / 「待」初中級：第5課 / 「得」第2課1 / 「彼」第8課3

「往」が行く、「復」が帰るという意味だということも押さえておくといいいと思います。

右側のパーツは「フク」という音符です。 ➡「腹」第12課1 / 「複」：第14課2

343 「央」

ポイント③覚え方を考える問題 「建物の真ん中に人が立っている」「『人』が『中』央にいる」のように覚えてもいいでしょう。

344 「座」

店（「まだれ」の部分）の中にあるイスに座っている人のイメージで覚えるのもいいでしょう。



345 「窓」

既習のパーツの組み合わせなので、ストーリーを作って覚えてもいいでしょう。

例)「家（『うかんむり』）の部屋（『ル』ーム）にある窓」「心の窓」「窓から空が見える」など

346 「券」

ポイント④字形の問題 最後の2画は「力」と間違えやすいので注意してください。

347 「効」

ポイント⑤字形の問題 「効」は旧字です。中国語圏の人に注意を促すといいいでしょう。

練習2 やってみよう

I 【解答例】

①座席を選ぶ ②B

II 【解答】

ウ

【教室でのやり取り例】

T：この切符の人は、ア、イ、ウのどの席に座ったらいいですか。

L：「ウ」です。

T：どうしてそう思いましたか。

L：このチケットの座席は3号車A席です。A席は「まどがわ」ですから、ウの席です。

T：そうですね。

第10課 4 旅行先を詳しく知ろう

できることの具体例

- ① 観光地のチラシやパンフレットを読むことができる。
- ② SNS に自分の旅行の様子や感想を漢字を使って書くことができる。

チャレンジ

◎教室でのやり取り例

「紅」「葉」「黄」「美」

T：どんなところが紹介されていますか。

L：ろっこうさん。

T：そうですね。どんなところですか。

L：紅葉がきれいです。〈イラストから予測〉

T：そうですね。紅葉がきれいですね。紅葉の漢字はどこに書いてありますか。

L：ここ？

T：そうですね。これは「紅葉」と読みます。

どんな景色が見られると書いてありますか。

L：山に……赤や……グラデーション？

T：山に登ると、赤や… 〈紅葉の写真を見せて〉何色？

L：黄色？

T：そうですね。だからこれは……

L：きいろ？

T：そうです。この漢字は「きいろ」と読みます。赤や黄色のどんな景色？

L：きれいな景色？

T：そうですね。この漢字はきれいという意味ですが、言葉は違います。

L：うつくしい？

T：はい、そうです。美しい景色が見られます。

提出漢字

◎覚え方のヒントと留意点

348 「紅」

ポイント①音符の問題 → 「工」 初中級：第11課

349 「葉」

部首のくさかんむりと結び付けて覚えるといいでしょう。

350 「黄」

ポイント②音符の問題 → 「横」 第7課3

351 「頂」

ポイント③音符の問題 パーツの位置が異なりますが、音が同じであることを確認します。

➡「町」初中級：第11課 / 「庁」第15課3 / 「貯」第20課4（チョ）

学習者の漢字レベルに合わせて、住所に使う「1丁目」などの「丁」を紹介してもいいでしょう。

352 「美」

上の部分は「羊」です。学習者の漢字レベルに合わせて、「大きい羊は美しい」などの覚え方を紹介してもいいでしょう。

353 「船」

ポイント④字形の問題 学習者が間違いやすい字形です。7画目、8画目に注意を向けてもらうようにするといいいでしょう。

354 「飛」

ポイント⑤字形の問題 学習者が形が取りにくい字形です。パーツ同士の大きさのバランスや配置に着目してもらおうといいいでしょう。

355 「似」

ポイント⑥字形が似ている漢字の問題 ➡「以」初中級：第11課

356 「呼」

右の形は初めてです。形や書き方の確認をするといいいでしょう。

練習1 書いてみよう

II 動物、色、味、自然のグループに分ける問題です。A～Dは順不同です。

III 複合動詞の問題です。知らない言葉があれば、意味も確認してください。

練習2 やってみよう

I 【解答】

①C ②B ③A

【教室のやりとり例】

T：①にはどの写真が入りますか。

L：Cです。

T：いいですね。ここはどんな場所ですか。

L1：ここは白鳥のとぶ……くるところとして知られています。

T：そうですね。白鳥が来る場所として有名ですね。

L：先生、これは何と読みますか。

T：飛ぶのもう1つの読み方は何ですか？

L：ひ？

T：いいですね。「ひ」です。来るのもう1つの読み方は？

L：らい？

T：そうですね。だからこの読み方は？

L：ひらいち？

T：と読みます。